

2008.12

発行 山形県立小国高等学校 Vol. 47

小国高校 ジャーナル

www.ygt-oguni-h.ed.jp

町民報告会

11月21日（金）おぐに開発総合センターにて町民報告会が行われました。

アメリカへの短期留学

鈴木大介（3-2）がロサンゼルス・ベニス高校、また渡邊真衣（3-2）がコロラドスプリングス・ミッチェル高校での留学体験を振り返り、そこで得た感動を報告しました。



お忙しい中のご来場、ありがとうございました



山形大学工学部での体験

今竜哉（2-2）が機械システム工学科で、また見川英駿（2-2）が情報科学科での研究活動を報告しました

地域文化学の発表

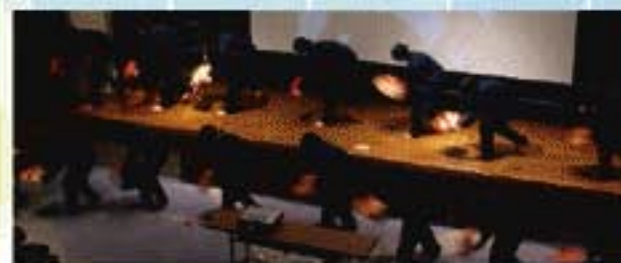
「小国の魅力を発信する」のテーマで取り組んだ、井上結香（1-1）・伊藤祥希（1-1）・伊藤梨真（1-1）・舟山真（1-2）がその研究の成果を発表しました。当日は、ご指導頂いた東北公益文化大学 呉先生にご講評を頂きました。



東北公益文化大学 呉 尚浩先生

陸上部大会報告

秋に行われた、第42回山形県高等学校新人陸上競技大会において、男子走り高跳で、優勝した沼澤強太（1-1）が報告しました。



各種検定合格

ワープロ実務検定1級合格の伊藤祥希（1-1）・矢部理紗子（1-2）、また簿記検定2級合格の伊藤由真（3-1）・本間美聡（3-1）による体験報告を行いました。

花笠踊り披露

修学旅行の交流会にて発表し、現地の高校生と一緒に踊った花笠踊りを2年生の代表が披露しました。

1学年 英語宿泊研修



イギリスを疑似体験 11月6日（木）～7日（金）

福島県の南部、白河から車で40分の天栄村、海拔1000メートルの森に位置するブリティッシュヒルズで宿泊研修を行いました。

そこは、自然公園の森に”古き良きイギリス”を忠実に再現した英国の街並みです。

そんな中世英国の「異文化空間」の雰囲気を生徒達は存分に楽しんでいました。



ここは以前TVドラマ「花より男子」のロケ地にもなった場所でもあります。英語でのコミュニケーションスキルを磨くために、研修者が年間を通し全国から多数訪れています。



生徒の感想から

・ブリティッシュヒルズのきれいな彫刻や絵画・家具がまるで漫画の世界で、その景観と豪華さには、ため息がでた。

・一生懸命考えた難しい英文に対し「OK」と答えてもらった時、嬉しさと感動を覚えた。

・わからないというもどかしさが、一層「勉強をしなくては・・・」という意欲へと変わった。



事前学習の効果もあり、英会話レッスンも戸惑うことなく取り組んでいたようです。アメリカ修学旅行に向け、自信を付けることができた2日間の貴重な体験となりました。



2学年 米国修学旅行

11月6日(木)～11日(月) 本場アメリカを肌で実感

アメリカ修学旅行が7年目を迎えました。

現地ベニス高校との交流会をはじめ、ハリウッドやディズニーランド
ドジャースタジアム、全米日系人博物館などを訪れ多くの体験をしてきました。

生徒の感想から

- ・最終日にはだんだん慣れてきてスムーズに買い物が出来るようになった。
- ・アメリカは自分の意見を積極的に発言したり、行動に起こしている人が多く、私も見習いたいと思いました。
- ・ルールを守った上での自由が存在し、メリハリがあると感じた。
- ・始めは怖いイメージがあったアメリカ人ですが、分かりやすく話してくれたり、一生懸命日本語を話してくれたりしてやさしさに触れました。
- ・日系博物館見学では、差別が大きかったことや世界大戦で多くの人が苦しんだことを知り、最初に戦争を始めた人は誰だろう? と疑問に思い、寂しい気分になった。
- ・異国文化に触れ、逆に日本文化の素晴らしさを感じた。



企業見学会

11月27日(木)

今年度、小国高校は山形県金融広報委員会より、金融教育研究校として委嘱されています。

その取り組みの一つとして2学年が企業見学会を行いました。「金融」が生産と消費、物流といったビジネスとのかかわりの中でどのように保っているかを実感してきました。

- ・トッパーツ (飯豊町添川)
- ・株式会社丸魚 (長井市今泉)
- ・東北住電装株式会社 (南陽市池黒)
- ・高島ワイン (高島町糠野目)



ご協力頂いた企業の皆様方大変ありがとうございました。

先輩からのメッセージ

11月28日(金)

キャリア教育推進事業の一環として、自分の将来の在り方や生き方を考えさせ、職業意識を啓発する目的で、「先輩からのメッセージ」と題し本校卒業生からの進路講話が全校生徒を対象に行われました。

平成5年度の卒業生、高橋 純さんをお迎えし、高校時代の体験に基づいた、進路希望を早めに決定する事の大切さ、職業や働くということについての考え方など、身近でためになる話に生徒達は真剣に聴き入っていました。



介護福祉士
高橋 純 氏



ジャーナルはHPで 遡早く配信